## 診療情報提供書

(訪問リハビリテーション依頼書)

東川口病院 宛

指示期間: 西暦 年 月 日~西暦 年 月 日 「紹 介 元」 「医療機関・施設の名称」 「所 在 地」 「電 話 番 号」

					医師氏名						<b>(FI)</b>		
患者氏名			ا با ا	H /.	生年月日		明・大・昭・平			年		月	日
			性別	男・女						(		歳)	
住			<u>'</u>		電話								
所					番号 — —			_					
診	1.				年 月	日		章 1					
断	$\frac{1}{2}$ .		発症年		年月			善 2					
名	3.		発症年		年 月			名   3					
		 忍定の状況	要支援(1 2						· 護(1	2	3	4	5)
				/ /-	T/G-17/	. / 1 #,×		<u> </u>	IX ( -				<u> </u>
症状・治療													
糸	圣過												
投渠	其中の												
薬	剤の												
用法・用量													
		1. 自動腹膜灌流装置 2. 透析液供給装置 3. 酸素療法 ( l/min)											
装着・使用 医療機器等		4. 吸引器 5. 中心静脈栄養 6. 輸液ポンプ											
		7. 経管栄養(経鼻・胃瘻:チューブサイズ 、 日に1回交換)											
		8. 留置カテーテル(サイズ 、 日1回交換)											
		9. 人工呼吸器 (陽圧式・陰圧式:設定 )											
		10. 気管カニューレ (サイズ ) 11. ドレーン (部位: )											
		12. 人口肛門	13. 人口膀胱	14.	その他(					)	)		
日常	生活	复たきり度 [	□自立 □J1 □	□J2 □	A1	A2	□B1	$\Box B$	2 🗆	C1 [	$\Box$ C2		
自立	过度 图	京呆の状況 [	□自立 □ Ⅰ □	IIa □	Ⅱb □	Ша	□IIIb		V 🗆 N	Л			
リハビリへ の指示内容		□関節可動域(	部位 ) [	□筋力強化	化(部位		)	□歩行	<b></b> 方練習	$\square P$	AD L	練習	]
		□呼吸機能・吸引  □装具・自助具 □高次脳機能  □言語機能  □摂食・嚥下										• 嚥下	
□□□の対象をできます。□□のは、□□のは、□□のは、□□のは、□□のは、□□のは、□□のは、□□のは													
禁忌及び注意事項、負荷時のリスク (制限、中止基準がある場合は具体的に)													
緊急時の連絡先、不在時の対応方法													
その	他コメン	/ト※吸引時の	注意点等有れば記	己載をお	願い致し	<b>」ま</b> っ	す。						